

国土交通省 北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所
記者発表

発表日
平成26年 3月19日

3月20日（木）、小松空港第2駐車場の新たな入口がオープンします。
すでに工事が完了している構内道路の改良の結果とあわせ、
車の通行が安全でスムーズになり、混雑が解消されます。

小松空港において、北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所が進めてきた第2駐車場入口増設工事が3月19日（水）に完了し、翌20日（木）から第2駐車場の新たな入口が利用可能となります。
すでに工事が完了している構内道路の改良の結果とあわせ、車の通行が安全でスムーズになり、混雑が解消されます。

引き続き、空港利用者の更なる利便性を向上させるため、今後、空港ターミナル前の乗降場（アイランド）の延伸を行う予定です。

発表記者クラブ
石川県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所 副所長 近藤 真造 前任建設管理官 佐藤 敏文 TEL: (076) 267 - 2241 FAX: (076) 267 - 9019

【効果】

1. 第2駐車場が利用しやすくなり、空港ターミナル前の車の混雑が解消されます。

小松空港の構内道路が一方通行であるため、金沢方面からの利用者が第2駐車場を利用するためには空港ターミナル前を必ず通行しなければならないことから、ターミナル前で車の混雑が発生していました。

今回、空港ターミナルの手前に駐車場入口を新たに設けたことで、駐車場が利用しやすくなるとともに、空港ターミナル前の混雑が解消され、利便性も向上します。

2. 構内道路における車の通行がスムーズになり、安全性が向上されます。

金沢方面からの進入路では、これまで、違法駐車対策としてガードレールを設置して1車線に規制していましたが、繁忙期には旅客車両（バス・タクシー）と一般車両が混在することから渋滞が発生し、事故の危険性が高まっていました。

このため、ガードレールを撤去して2車線化するとともに、新たに「一般車・駐車場」の路面標示を行うことで、旅客車両と一般車両の動線が明確になったことから、車の通行がスムーズになり、安全性も向上します。

全体概要



【① 駐車場入口の新設】

(工事中)



【② 貨物地区前の2車線化】

(工事前)



(工事後) ガードレールの撤去



【③ 新たな路面標示】

(工事前)



(工事後) ポストコーンを撤去



(工事後) 新たな路面標示による車両誘導

